

## 第 102 回日本選手権水泳競技大会〔競泳競技〕 エントリー手順指示書（登録団体用）

大会要項は日本水泳連盟ホームページからダウンロードしてください！

## ■WebSWMSYSでの操作

## □競技者登録内容の確認

競技者のローマ字氏名（パスポートと同表記とする）および国籍について、登録内容を確認してください。特に外国籍（日本国籍を持たない）選手は国籍の再確認をお願いします。

## □エントリーデータの作成

「全国大会」に表示される「(★○○○) 第 102 回日本選手権水泳競技大会」を使用して、通常の競技会と同じく、エントリー種目・申込み記録の登録を行ってください。また付添票の枚数等も WebSWMSYS から申請を行ってください（詳細後述）。

※「○○○」には、「北海道」「東京」などの加盟団体名称が表示されます。

## □エントリータイムの入力

エントリー時に表示される標準記録はジュニア特例枠の高校生以下標準記録です。特例の対象外の選手は通常の標準記録を突破している必要があります。

エントリーを希望する種目の「長水路」または「短水路」にチェックを入れてください。標準記録を突破していないとチェックできません。標準記録を突破した記録が反映されていない場合は「手入力」をチェックし記録を入力してください。参加標準記録よりも遅い記録は入力できません。班組に当たっては、主催者側にて標準記録突破対象期間の長水路ベスト記録に置き換えを行います。

## □申込書の提出について

登録団体からの申込は WebSWMSYS のデータを使用します。加盟団体への提出書類については各団体の指示に従ってください。必ず申込締切日までに WebSWMSYS のデータを確認して誤りがあった場合は修正を行ってください。

## □団体略称のルールについて

日本水泳連盟主催の競技会では、登録団体略称（全角 6 文字）につきましては、全角・半角文字を織り交ぜて、全角 6 文字分として使用可能です。※他団体と区別するため調整する場合があります。

## □ドーピング・コントロール手続 同意書の提出について

2021 年度より JADA による管理となり、運用及び用紙が変更になりました。

大会当日未成年（18 歳未満）の方は、必要書類に本人及び保護者が署名し、選手本人が携帯してください。大会申し込み時の提出は不要です。

## □所属の併記について

2015 年度より、第一区分・第二区分の両団体名称をプログラム等に記載することができるようになりました。併記を希望する競技者は、別途、競技会毎に、WebSWMSYS から 2 団体併記を申請してください。期限後の追加申請は認められません。併記を希望する登録団体でも本年度の競技者登録が完了していること、また併記される団体から了承を得る必要があります。

## □付添票の発行について

付添票は参加選手 5 名につき 1 枚は無料となります。追加付添票（有料）の枚数に制限はありません。

本大会では付添ADカードも記名・写真付きとなります。付添についても氏名・写真を提出する必要があります。申請された枚数よりも、写真を提出された付添者の人数が多い場合は、写真を提出された人数を優先します。写真が不足している場合の払い戻しは行いません。

□WebSWMSYS で入力する項目について

- 無料付添票：必要な枚数を入力
  - 追加付添票：必要な枚数を入力（1枚3,000円）
- ※無料と有料の合計は付添のADカード用写真を提出された人数と一致させること
- プログラム部数：必要な部数を入力（1部2,000円、各団体最低1部購入をお願いします）
  - エントリー責任者：水泳連盟からエントリー内容の確認が必要な場合に連絡できる方を入力
  - 引率予定者：大会当日に会場で連絡できる方を入力（スイムオフや抽選等の連絡で使用します）
  - 領収書宛名：参加費の領収書の宛名を入力します（未入力の場合は団体略称宛に発行されます）

□WebSWMSYS で表示される標準記録について

個人種目エントリー時に表示される標準記録はジュニア特例枠の高校生以下標準記録です。特例の対象外の選手は通常の標準記録を突破している必要があります。

□エントリーの集計について

WebSWMSYS で集計を行い（1）競技会申込集計表（2）個人種目申込一覧表（3）参加選手一覧（4）エントリー種目数をそれぞれ確認します。ここで誤りがあれば修正してから再度集計します。間違いが無ければエントリー確定を行ってください。未確定の場合は申込が無いものと扱います。エントリー締切後に確認できるよう申込情報（PDF）をダウンロードしてください。

■ADカード用写真データの提出について

選手および付添者ADカードは写真データの提出が必要です。選手についてはWebSWMSYSからの本大会エントリー時にADカード用写真を登録してください。付添者については、別紙「ADカードについて」の通り、加盟団体が定める期限までにWebSWMSYSから写真を登録してください。

■その他の提出物の確認

その他に加盟団体から提出を求められた書類がある場合は、加盟団体の指示に従ってください。

■参加費の支払いについて

参加団体からの参加費の振込先は【各加盟団体の指定する口座】となります。くれぐれも振込先を間違わないようご注意ください。また領収書については競技会当日のチーム受付で交付します。宛名の指定がある場合は必ずWebSWMSYSでエントリー時に宛名を入力してください。

■エントリーデータの確認

□確認期間について

下記の期間、ホームページにてエントリー受付情報を確認できます。

期 間：5月7日（木）正午～9日（土） 日本水泳連盟公式HP <https://aquatics.or.jp/>

受付内容に間違いがある場合、本連盟へ直接FAXにて訂正依頼をお願いいたします。

日本水泳連盟 FAX：03-6812-9062

□訂正について

訂正とは、日本水泳連盟の受付処理に誤りがあったものを正しくすることを指します。

参加団体の都合で申込内容を変更・追加することは、訂正としては受付できません。

受付できない例：

- エントリーや付添の申込に漏れがあったため追加したい
- 標準記録を突破していなかった種目を別の種目に変更したい
- 2団体併記の申請を忘れてしまったので追加したい

集計後に申込内容を必ず確認し、誤りがあれば締切前に修正を行ってください。

以上